

如キ儼然タル三出複葉ヲ數片モ出シタ者ニ逢着シタ事デアアル、其レハ私ガ先年溫泉地ナル薩州伊作ノ村ニ行イ
タ時デアッタ、即チ同地ノ或ル店先キニ置イテアッタ盆栽ノ中ニ之レヲ見付ケ乃チ其主人ニ相談シテ之レヲ貰
ヒ受ケ標本ニシタモノガ私ノ *Herbarium* 中ニ存スル、其苗ハ高サ一尺餘デ下ノ方ノ數葉ガ皆三出複葉ヲ呈シ
梢ノ方ノ者ハ一葉複葉ノ普通葉ト成ツテキタ、此レハ何ト云フみかん乎苗ノ事デアアルカラチョット判ラナイ
ガ誠ニ立派ナ標本デアッタ、其後鹿児島市デざぼん苗數本ニ同様ナ現象ヲ認メ是レモ我ガ *Herbarium* 中ニ保
存シテアル、又ざぼんノ可ナリ大キナ木ノ幹カラノ芽ニモ三出葉出現ノ傾向アル者ヲ大隅ノ加治木デ得タ、此
ノ如キ出現カラ推シテみかん屬即チ *Citrus* ノ葉ガ悠遠ナ昔ノ原始時代デハ一般ニ三出複葉デアッタモノガ其
後幾變遷ノ間何時トナク其兩側ノ小葉ガ取レテ缺如セル狀態トナリ遂ニ現時ノ様ナ葉ニ成ツタ事ガ想像セラレ
ル ●連翹ハともゑさうデアル 『本草綱目』草之五ノ陽草類ノ中ニ連翹ガアル、從來ノ本草家ハ之レ
ヲ今日云フひらぎ科ノれんげう (*Forsythia suspensa* Vahl.) ナル觀賞用庭木ニ充テテ怪マヌガ是レハ大ナル
誤デアツテ連翹ノ眞物ハちとざりやう科ノともゑさう (*Hypericum Ascyron* L.) デアル即チ本品ハ草本ナルガ
故ニ本來之レヲシテ草ノ部ニ伍セシメタモノデアアル、然ルニ昔支那デ藥用ニスル其實ノ僞物ヲ巴蜀ノ地カラ出
シテ來テ眞ヲ亂リ世人ハ其僞物ヲ眞物ト信ジ連翹トシテ其レヲ用ウル様ニ成ツテ遂ニ本物ノともゑさうガ忘レ
ラレテシマッタ、是レニ就テ先年白井光太郎君ト大ニ論争シタ事ガアル其時ノ兩人ノ書翰ヲ公開スルトとても
面白イ事ガアル兩人共堅ク自説ヲ主張シ相下ラズ白井君ハ仕舞ニハ小生ヲかたくなおやぢダト書イテ交綏シ鋒
ヲ收メタ、日本デ昔之レヲいたちぐさト稱ヘタノハ實物ハ兎モ角モ連翹ヲ草トシテ取扱ッタ名デアアル

○正誤

●第八號

(399) 頁、初行 デアル ハ、ノデアアル